

## 添付 3 号の 1 様式

カリキュラム及び日程表  
(初任者研修)

## 1 研修科目及び研修時間数

科 目 名	規 定 時間数	計 画 時間数	内 訳	
			通 信	実 習
1. 職務の理解	6	6	0	
1 多様なサービスの理解		2	0	
2 介護職の仕事内容や働く現場の理解		3	0	
3 その他		1	0	
2. 介護における尊厳の保持・自立支援	9	9	7	
1 人権と尊厳を支える介護		4.5	3.5	
2 自立に向けた介護		4.5	3.5	
3 その他		0	0	
3. 介護の基本	6	6	3	
1 介護職の役割、専門性と多職種との連携		2	1	
2 介護職の職業倫理		1.5	1	
3 介護における安全の確保とリスクマネジメント		1.5	1	
4 介護職の安全		1	0	
5 その他		0	0	
4. 介護・福祉サービスの理解と医療との連携	9	9	6	
1 介護保険制度		3	2	
2 医療との連携とリハビリテーション		3	2	
3 障害福祉制度及びその他制度		3	2	
4 その他		0	0	
5. 介護におけるコミュニケーション技術	6	6	3	
1 介護におけるコミュニケーション		4	2	
2 介護におけるチームのコミュニケーション		2	1	
3 その他		0	0	
6. 老化の理解	6	6	3	
1 老化に伴うところとからだの変化と日常		2	1	
2 高齢者と健康		4	2	
3 その他		0	0	
7. 認知症の理解	6	6	3	
1 認知症を取り巻く状況		2	1	
2 医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理		2	1	
3 認知症に伴うところとからだの変化と日常生活		1	0.5	
4 家族への支援		1	0.5	

	5 その他		0	0	
8.	障害の理解	3	3	1	
	1 障害の基礎的理解		2	1	
	2 障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識		0.5	0	
	3 家族の心理、かかわり支援の理解		0.5	0	
	4 その他		0	0	
9.	こころとからだのしくみと生活支援技術	75	75	12	
	I 基本知識の学習	10	10	2	
	1 介護の基本的な考え方		2	0	
	2 介護に関するこころのしくみの基礎的理解		4	1	
	3 介護に関するからだのしくみの基礎的理解		4	1	
	II 生活支援技術の講義・演習	55	55	8	
	4 生活と家事		6	1	
	5 快適な居住環境整備と介護		6	1	
	6 整容に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護		6	1	
	7 移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護		8	1	
	8 食事に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護		6	1	
	9 入浴、清潔保持に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護		6	1	
	10 排泄に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護		6	1	
	11 睡眠に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護		6	1	
	12 死にゆく人に関連したこころとからだのしくみと終末期介護		5	0	
	III 生活支援技術演習	10	10	2	
	13 介護過程の基礎的理解		5	1	
	14 総合生活支援技術演習		5	1	
	IV その他		0	0	
10.	振り返り	4	4	0	
	1 振り返り		2	0	
	2 就業への備えと研修修了後における継続的な研修		2	0	
	3 その他		0	0	
11.	追加科目				
	合計	130	130	38	

注1 1コマ60分以外の場合、「計画時間数」には60分換算した時間数を記載すること。

(例) 1コマ50分で8コマ実施する場合

50 分×8 コマ÷60 分=6 時間 (小数点以下切り捨て)

- 2 計画時間数に休憩時間は含めないこと。
- 3 「通信」欄は、通信形式で実施する場合の実施時間を記入すること。
- 4 「実習」欄は、実習を活用する場合の実施時間を記入すること。

## 2 日程表

注 1 日の時間割 (1 コマの時間数、休憩時間がわかるもの) も添付すること。